2014
平成26年10月 - 4
今月の情報

温もりを届けたい、手からこころへ・・・・・・・・・

たまちゃん通信 58号

E-mail:honbu@otedama.jp
● お問い合わせなどメールをご利用ください
http://www.otedama.jp
● たまちゃん通信はホームページに掲載

日本のお手玉の会本部
〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号
TEL：0897-32-0302
FAX：0897-32-0311

文化庁「伝承文化『お手玉遊び』児童教室」

新居浜支部が２つの小学校の放課後児童クラブで

平成26年度文化庁「伝承文化親子教室事業」に、新居浜支部の「伝承文化『お手玉遊び』児童教室」が採択されました。新居浜支部は、新しく誕生した新居浜高専奇術部支部の協力を得て、7月から10月にかけて、市内の大生院小学校と若宮小学校の放課後児童教室の1年生から6年生を対象に、「お手玉教室」をそれぞれ５回ずつ実施しています。

実施に当たって、支部では、新たに『お手玉遊びの教科書』を作成しました。参加した児童は、教科書を見ながら1個、2個でできるお手玉遊びに挑戦しました。教室には、保護者の参加もあって、「あんたがたどこさ」のコミュニケーション遊びでは、和やかな雰囲気ですすめられました。

失敗のたびに大爆笑がおこり、楽しみながらお手玉の技も向上し、児童の表情は、回数を重ねるごとに穏やかな表情になっていきました。

話を聞くときには、「お地蔵さんになりましょう」と、頭にお手玉を乗せて、静かに、真剣な態度で行儀よく聞いていました。

最終回には、一人ずつ前に出て習得した技を発表しあい、みんなが温かい拍手で成果を称えあいました。

高齢者生きがい創出事業で『健康寿命』を延ばす

新居浜支部『これなら、わたしにもできる！』お手玉教室

新居浜市の平成26年度「高齢者生きがい創出事業」の公募に、新居浜支部の「お手玉教室」が採用されました。7月末から年末にかけて、３つの老人クラブを対象に、それぞれ５回ずつ「お手玉教室」を行っています。

教室の内容は、２個のお手玉を使ったやさしい『お手玉体操』が中心で、参加者には男性が多く、「これなら、わしでもできる!」と、好評です。

この事業をとおして、介護を必要としない「健康寿命」を延ばすことがねらいで、参加者は「お手玉体操で健康な心と体をつくろう」と、失敗しながらも笑顔でお手玉遊びに取り組んでいます。

12月には、３つのグループが一堂に会して、お互いに「お手玉体操」を披露しあって、交流を深めることになっています。

また、来年１月９日（金）には、高齢者だけでなく広く市民を対象に、市民文化センターで、講演会「『歌の力』～わらべ歌とお手玉で健康づくり～」を開催します。

講師には、奈良市から声楽家で音楽療法士の荒井敦子先生（ＮＰＯ法人音楽の森理事長・日本のお手玉の会新居浜支部顧問）をお迎えします。荒井先生には、友人のピアニスト宮川真由美先生の伴奏で、自慢の歌声を披露しながらお話しいただくことになっています。